『居宅サービス計画ガイドライン ver.3』

アセスメント用紙

- **1**フェースシート(1頁)
- 2 家族の状況とインフォーマルな支援の状況 (2頁)
- 3 サービス利用状況 (2~3頁)
- 4 **住居等の状況** (3頁)
- 5本人の健康状態・受診等の状況(4頁)
- 6本人の基本動作等の状況と援助内容の詳細(5~9頁) ※要介護認定調査項目含む
- 7 **全体のまとめ**(10頁) **1日のスケジュール**(11頁)

年 訪問・電話・来所・その他(初回相談受付者 月 日相談受付 年齢 男・女 年 月 日生れ(歳) 本人氏名 Ś ₹ 7 住 所 携帯 氏名 男・女 年齢(歳) 本人との続柄() 緊急連絡先 7 住所 携帯 男・女) 氏名 年齢(歳) 本人との続柄(相談者 7 住所 携帯 相談経路 (紹介者) 居宅サービス計画 届出年月日 年 月 日 作成依頼の届出 ■相談内容(主訴/本人·家族の希望·困っていることや不安、思い) ■これまでの生活の経過(主な生活史) (本人) (介護者・家族) 後期高齢者医療 一部負担金 介護保険 利用者負担割合 □1割 □2割 □3割 □1割負担 保険(75歳以上) □2割負担 □3割負担 高額介護 利用者負担 (□第5段階 □第4段階 □第3段階 □第2段階 □第1段階) サービス費該当 認定日 済 非該当・要支援 1・2 要介護 1 · 2 · 3 · 4 · 5 年 月 日 要介護認定 未(見込み) → 非該当・要支援 1 · 2 要介護 $1 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 4 \cdot 5$ 身体障害者手帳 年 □有 □無 等 級 種 級 交付日 月 療育手帳 年 □無 程 度 交付日 月 □有 精神障害者 年 □無 等 級 級 交付日 月 □有 保健福祉手帳 障害福祉サービス 自立支援医療) □有 □無 □有 □無 障害支援区分→(受給者証の有無 受給者証の有無 年 月 H 障害高齢者 自立·J1·J2·A1·A2·B1·B2·C1·C2 判定者 判定日 (機関名 日常生活自立度 年 月 認知症 自立・I・IIa・IIb・IIIa・IIIb・IV・M 日 (機関名 アセスメント実施日 (初回) 年 月 (更新)

月

年

2 家族状況とインフォーマルな支援の状況

■家族構成と介護状況

家族構成図			家族の介護の状況・課題						
女性=○,男性=□ 分かればホ	黄に年齢を	記載							
本人=◎,回 死亡=●,■ 同居=──で	囲む								
 氏名(主たる介護者には※)	続柄	同別居	就労の状況		特記事項	(自治会、	ボランティア等	等社会的	的活動)
		同・別							
		同・別							
		同・別							
		同・別							
		同・別							
インフォーマルな支援活	用状況	(親戚、近	[隣、友人、同(尞、ボランティア、	民生委員、	自治会	等の地域の	の団体	本等)
支援提供者		活用し	ている支援内容			4	持記事項		
本人が受けたい支援	/ 今後必要	要になると思	われる支援	支援提供者	<u>z</u>	!	持記事項		
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	, , , , , , ,	<u> </u>							
サービス利用状	況								

				(年	月 日時点)
在宅利用(認定調査を行った月のサービス利用回数を記入。(介護予防)	福祉用具貸与に	は調査日時点の、特定(介護予防)福祉用具販売は過去6カ	月の品	記目数を	記載)
□訪問介護(ホームヘルプサービス)	月	回	□(介護予防)特定施設入居者生活介護		月	目
□(介護予防)訪問型サービス	月	回	□看護小規模多機能型居宅介護		月	日
□(介護予防)訪問入浴介護	月	П	□(介護予防)福祉用具貸与			品目
□(介護予防)訪問看護	月	回	□特定(介護予防)福祉用具販売			品目
□(介護予防)訪問リハビリテーション	月	回	□住宅改修		あり	・なし
□(介護予防)居宅療養管理指導	月	回	□夜間対応型訪問介護		月	日
□通所介護(デイサービス)	月	回	□(介護予防)認知症対応型通所介護		月	日
	, •		□(介護予防)小規模多機能型居宅介護		月	目
□(介護予防)通所型サービス	月	回	□(介護予防)認知症対応型共同生活介護		月	日
□(介護予防)通所リハビリテーション(デイケア	?) 月	П	□定期巡回・随時対応型訪問介護看護		月	回
□(介護予防)短期入所生活介護(特養等)	月	日	□(介護予防)その他の生活支援サービス			
□(介護予防)短期入所療養介護(老健・診療所	· 月	日	(名称:)	月	□

	記食サービス	月	П	□生活支援員の訪問(日常	生活自立支援事業)	月	回
	先濯サービス	月	口	□ふれあい・いきいきサロ	コン	月	口
□₹	多動または外出支援	月	口	□市町村特別給付 []
	支愛訪問	月	口			月	□
	ど人福祉センター	月	口))1	E
	老人憩いの家	月	口			月	口
	ガイドヘルパー	月	口)	/1	
Į 🗆 Į	身障/補装具・日常生活用具()				
直近の	□介護老人福祉施設			□医療機関(医療保険適 〔	施設・機関名]
一点	□介護老人保健施設	L ⊃π. \		用療養病床)	所在地 〒		
	□介護医療院(介護療養型医療施 □認知症対応型共同生活介護適	也設) 田体沙(ガループナ	- \(\)	□医療機関(療養病床以外)□その他の施設			
入所え院	□特定施設入居者生活介護適用	用心設(ノル・ノハ 施設(ケアハウス等)	□ で	☆		
190			·				
	_{左「□} 老齢関係→()		「□国保	 □協会けんほ	[·日]	政管健保)
	年 □障害関係→ ()		健│□組合健保	□日雇い		
	□遺族・寡婦→()		康│□国公共済	□地方共済		
生川	□恩給			健 □組合健保	□船員		
度	□特別障害者手当			□□後期高齢者医療			
制度利用状況	□生活保護			□労災保険→()	
	□生活福祉資金貸付					ĺ	
沿	□高齢者住宅整備資金貸付			7 [□()	
	□日常生活自立支援事業			そ □(の □(他 □()	
	□成年後見制度⇒ □成年後見	□保佐 □補助	1	他 □()	
	成年後見人)			•	
	79.7 1 12.7 12.7	• (

4 住居等の状況

	戸建て □集合住宅	家屋(居室を含む)見取図	※段差には▲を記入
賃賃	貸・所有・社宅等・公営住宅・その他()		
居室等の状況	ア. □専用居室あり □専用居室なし イ. □1階 □2階 □その他()階⇒エレベーター□有□無 ウ. □布団 □ベッド⇒□固定式 □ギャッチ □電動 □その他() コート □をの他() コート エ. 陽あたり □良 □普通 □悪 オ. 暖房 □あり □なし カ. 冷房 □あり □なし		
トイレ	ア. □和式 □洋式 □使用している場合 □その他() イ. 手すり □あり □なし □車いす □電動車いす □大 ウ. トイレまでの段差 □あり □なし □その他(ゴーオースのも □本の他(「使用している場合 □車いす □歩行器 □その他(○ 「使用している」 □を行器 □その他(○ □を行器 □をの他(□を行器 □をの他(□を見ていない □を見していない		
浴室	The part of t		
諸設付	備 調理器具 □ガス □IH 暖房器具 □ガス □電気 □灯油 □その他()		
【周边	D環境・立地環境・その他住居に関する特記事項】		

既	注歴•現症(火	 必要に応じ	「主治医意見書」を転記)		障害等の部位				
			がある既往歴および現		(正面)	△障害部位 ※欠損部位 ●褥瘡部位			
」	予長頭の状況	 □歯あ		重 kg 総入れ歯 □局部義歯 ②生活機能(食事・排泄等)					
主治	【特記事項】(病気やけが、障害等に関わる事項。改善の可能性等) 主治医からの指導・助言事項。視力障害、聴力障害、麻痺、関節の動き、褥瘡、その他皮膚疾患(以上要介護認定項目)、外傷、内部障害、言語障害、動悸・息切れ、便秘、尿失禁、便失禁、摂食嚥下障害、口腔(炎症・痛み・出血・口臭・虫歯・不良義歯等)に留意のこと。								
現	在の受診状	況(歯科部	<u>含</u> む)						
病	名								
薬	の有無	□有	í □無	□有 □無	□有 □無	□有 □無			
四	発症時期 ※主治医意見書 を参考に記入								
受診状況	受診頻度		E期(週·月 回) 下定期	□定期(週·月 回) □不定期	□定期(週·月 回) □不定期	□定期(週·月 回) □不定期			
	受診状況	□通	6院 □往診	□通院 □往診	□通院 □往診	□通院 □往診			
	医療機関								
受診	診療科								
受診病院	主治医								
	連絡先	23		T	7 3	₽ P			
往診可能な医療機関 □無 □有() ☎									
緊急	急入院できる	医療機関	□無 □有() 25				
	、処方を受け ^っ (かかりつけ)		□無 □有() 25				
【特	【特記、生活上配慮すべき課題など】								

6 本人の基本動作等の状況と援助内容の詳細

現在、家族が実施している場合は○ - 時々実施の場合は△

体位変換・起居

現在、在宅サービス等で実施している 場合○

> _ 本人·家族がサービス実施を希望する 場合○

> > __ 要援助と判断される場合に**✓** 計画した場合に○(確認)

●6-①基本(身体機能·起居)動作

- 0		ш,	<i>3</i> //
	1-1 麻痺等(複数可)	1	2 3 4 5 6
	1-2 拘縮(複数可)	1	2 3 4 5
	1-3 寝返り	1	2 3
	1-4 起き上がり	1	2 3
要	1-5 座位保持	1	2 3 4
介護	1-6 両足での立位保持	1	2 3
認定	1-7 歩行	1	2 3
項	1-8 立ち上がり	1	2 3
目	1-9 片足での立位保持	1	2 3
	1-10 洗身	1	2 3 4
	1-11 つめ切り	1	2 3
	1-12 視力	1	2 3 4 5
	1-13 聴力	1	2 3 4 5
	1-14 関節の動き(複数可)	1	234567

_	6-①1-1、 1-2関係	jの現状 b サービス実	希施	望	_	要援助 →計画		
	1)体位変換介助						>	リハビリの必要性
	2)起居介助							□あり→P9 □なし

6-(1)基本(身体機能・起居)動作(1-10、1-12、1-13は別記)

【特記、解決すべき課題など】

入浴

						_		
-	6-①1-10	援助の現状		希望	要援助 →計画			
	関係	豕族美施	サービス実施		一門回		0) 秘垂4	夕動人叫
	1)準備·後始末						2) 移乗和	
ľ							現状	
	2) 移乗移動介助					→	□見守りのみ	□見守り必要
Ľ	47个9到月期						□介助あり	□介助必要
	3)洗身介助						3)洗り	身介助
F	-, 00,00,00						□見守りのみ	□見守り必要
4	4)洗髮介助						□介助あり	□介助必要
Ì,	- (人) (本) (4) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本							
	5)清拭·部分浴							
1	6) 褥瘡·皮膚疾患							
	の対応							

<コミュニケーションの状況・方法(6-①1-12、1-13関係)>
ア.視聴覚 □眼鏡使用 □コンタクト使用 □補聴器使用
イ.電話 □あり □なし
ウ.言語障害
□あり() □なし
エ.コミュニケーション支援機器の使用
□あり() □なし

【结記	解決す	べき課題など
	カナハヘッ	

6-(2)生活	5機能(食	事	・技	非泄	等)		食事						
	2-1	移乗	1	2	3	4	-	6-②2-1 ~ 2-4 関係		り現状 サービス実施	希望	要援助 →計画		
	2-2	移動	1	2	3	4	H	1)移乗介助	 	アビバス ///				
	2-3	えん下	1	2	3		H	2)移動介助						
	2-4	食事摂取	1	2	3	4		3)摂取介助					主食	計 画
要介	2-5	排尿	1	2	3	4	h	[4+=7 A7]	- بده مله ا	田日至 4. 1%】			□普通食 □普遍	通食
護	2-6	排便	1	2	3	4	H	【特記、解》	犬すべき	果題なと】				豆 口栄養 管栄養
認定	2-7	口腔清潔	1	2	3		H						□ その他 □ その	
項目	2-8	洗顏	1	2	3		H						副食	7
	2-9	整髪	1	2	3								□普通食 □普済	み食
	2-10	上衣の着脱	1	2	3	4	H						□ミキサー食□□ミキ□その他□○その	か他
	2-11	ズボン等の着脱	1	2	3	4							摂取介助)
	2-12	外出頻度	1	2	3		H							守り必要 助必要
	2-13	飲水摂取	1	2	3	4		排泄等						
		A -3-4 -3-4 15-	<u> </u>				╝ ╎ ┐╎ ╷	6-22-5~		り現状	希望	要援助	排尿介助(2-5 現 状	5) 計 画
		食事の現状($\frac{1}{1}$	2-11 関係 1)準備 後始末	豕族実施	サービス実施		→計画	□見守りのみ □見守	守り必要
<i>P</i> .		場所 □食堂 団上 □その				下上							□介助あり □介目 □トイレ □トイ	助必要 1
		の他(10,1		. •)		2)移乗移動介助					□ポータブルトイレ □ポー	タブルトイレ
		までの段差 [の状況 □問						3)排尿介助						录
']噛みにくい						4)排便介助					□ おむつ □ おもつ □ おもつ	
工.]とても噛みに の内容	くい					5)口腔清潔介助					→ □見守りのみ □見守	守り必要 助必要
		般食 □糖尿			Kn 虫病			6)洗面介助						ν
		血圧食 g の他(;	106	俱炀)		7)整容介助						タブルトイレ 込み便器
	その他は	非泄の状況(6	- (2)2	2-5.	2-61	関係)>		8) 更衣介助					□ □ □ □ □ □	更
_	尿意) IE->->-(0		701	2-01	N///								工肛門
		□ときどきあ	る	7	ない			【特記、解》	決すべき記	果題など】				
	便意]ある	□ときどきあ	る		ない									
							_							
								外出						
							L	6-22-12		り現状 サービス実施	希望	要援助 →計画		
								関係 1)移送・外出介助		サービス夫他		一门凹		
								【特記、解》	ユナバキョ	甲頭かり				
								【付記、件) 	<u> </u>	木起な乙】				

6- ③認知機能

_	○ ₽0.7	ים נו אין הי				
	3-1	意思の伝達	1	2	3	4
_	3-2	毎日の日課を理解する	1	2		
要介	3-3	生年月日や年齢を答える	1	2		
護	3-4	面接調査の直前記憶	1	2		
認	3-5	自分の名前を答える	1	2		
定	3-6	今の季節を理解する	1	2		
項目	3-7	自分のいる場所を答える	1	2		
	3-8	徘徊	1	2	3	
	3-9	外出すると戻れない(迷子)	1	2	3	
	3-10	介護者の発言への反応	1	2	3	

●6- ④精神・行動障害

	9 11011 10-10111			
	4-1 被害妄想(物を盗られたなど)	1	2	3
	4-2 作話をする	1	2	3
	4-3 感情が不安定になる	1	2	3
	4-4 昼夜の逆転	1	2	3
	4-5 しつこく同じ話をする	1	2	3
要介	4-6 大声を出す	1	2	3
護	4-7 介護に抵抗する	1	2	3
認	4-8 落ち着きがない(「家に帰る」等)	1	2	3
定	4-9 外に出たがり目が離せない	1	2	3
項目	4-10 ものを集める、無断でもってくる	1	2	3
	4-11 物を壊す、衣類を破く	1	2	3
	4-12 ひどい物忘れ	1	2	3
	4-13 独り言や独り笑い	1	2	3
	4-14 自分勝手な行動	1	2	3
	4-15 話がまとまらない、会話にならない	1	2	3
	4-16 幻視・幻聴	1	2	3
	4-17 暴言・暴力	1	2	3
	4-18 目的なく動き回る	1	2	3
	4-19 火の始末・管理	1	2	3
	4-20 不潔行為	1	2	3
	4-21 異食行動	1	2	3

6- ③認知機能、6- ④精神·行動障害 全般

家族等からの情報と観察	
援助の現状	(家族) (サービス)
援助の希望(本人)	
援助の希望(家族)	
援助の計画	
I	特記、解決すべき課題など】

● 6- ⑤社会生活(への適応)力

• 0	- (5)1	主会生活(への適応):	/J				_						
要	5-1	薬の内服	1	2	3		_	-	6-6医療・健康	東関係へ			
介	5-2	金銭の管理	1	2	3			→	6- ⑤5-2、 5-5~5-6関係		D現状 サービス実施	希望	要援助 →計画
護認	5-3	日常の意思決定	1	2	3	4			1)金銭管理		. , , , , , ,		
定	5-4	集団への不適応	1	2	3				2)買い物				
項	5-5	買い物	1	2	3	4	h		3)調理				
目	5-6	簡単な調理	1	2	3	4	ľ		4) 準備・後始末				
	5-7	電話の利用	1	2	3		h		6- ⑤5-7~	援助の	D現状	=	要援助
	5-8	日中の活動(生活)状況等	1	2	3		ľ	-	5-8関係		サービス実施	希望	→計画
	5-9	家族・居住環境、社会参加の状況などの変化	1	2					1)定期的な 相談・助言				
	社会活	舌動の状況(6- ⑤5-8、5-9関	係)	>]		2)各種書類 作成代行				
		等近親者との交流	νι· /						3)余暇活動				
	□あ 地域	り(近隣との交流		□な □ 4					支援 4)移送·外出 介助				
ウ.		知人との交流		□な 					5)代読・代筆				
	□あり	(h) (<u></u> □な	は 				6)話し相手				
	急連絡 宇りの								7)安否確認				
							J		8)緊急連絡手 段の確保				
									9)家族連絡 の確保				
									10)社会活動への支援				

【特記、解決すべき課題など】		

		1. 点滴の管理			カ現状 サービス実施	希望	要援助 →計画		現状→	計画→	具体的内容
		2. 中心静脈栄養	1)測定·観察					-			バイタルサインのチェック 定期的な病状観察
		3. 透析	2)薬剤の管理					···-•			内服薬
		4. ストーマ (人工肛門)	3)薬剤の使用					-			坐薬 (緩下剤、解熱剤等) 眼・耳・鼻等の外用薬の使用等
	処置内	の処置	4) 受診·検査介助					17.7.			温・冷あん法、湿布貼付等
	内容	5. 酸素療法	5)リハビリテー					1 /			注射
_	п	6. レスピレーター (人工呼吸器)	ション					1			吸引吸入
安介		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	6) 医療処置の管理					\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \			吸入 自己注射(インスリン療法)
護認		7. 気管切開の処置	【特記、生活	上配慮す	べき理題	たど	•	1 !			経管栄養法
要介護認定項目		8. 疼痛の看護	【1寸60、土/日.	上印思 9	C IN IEE	4C]					中心静脈栄養法
目								1			酸素療法
		9. 経管栄養									人工呼吸療法
		10. モニター測定									気管カニューレ管理
		(血圧、心拍、酸素飽和 度等)									自己導尿
	特	及寸)									自己腹膜灌流
	別な	11. じょくそうの処置									膀胱留置カテーテル管理
	別な対応	10 1 1						1			人工肛門・人工膀胱管理
	<i>I</i> IL	12. カテーテル (コンドームカテーテル、									疼痛管理
		留置カテーテル、ウロ							Ш	Ш	褥瘡管理
		ストーマ等)									

介護に関する医師の意見(「主治医意見書」を転記)

(1) 移動				
屋外歩行	□自立	□介助があればしている	□していない	
車いすの使用	□用いていない	□主に自分で操作している	□主に他人が操作して	いる
歩行補助具・装具の使用(複数選択可)	□用いていない	□屋外で使用	□屋内で使用	
(2) 栄養・食生活				
食事行為 □自立	ないし何とか自分	で食べられる □全面介助		
現在の栄養状態 □良好		□不良		
→ 栄養・食生活上の留意点()
(3) 現在あるかまたは今後発生の可能性	Eの高い状態とその	対処方針		
□尿失禁 □転倒・骨折 □移動能	力の低下 □褥瘡	□心肺機能の低下 □閉じ	こもり □意欲低下	□徘徊
□低栄養 □摂食・嚥下機能低下 □	□脱水 □易感染	性 □がん等による疼痛 □・	その他()
→ 対処方針()
(4)サービス利用による生活機能の維持	持・改善の見通し			
□期待できる □期待できる	ない [□不明		
(5) 医学的管理の必要性(特に必要性の)				
□訪問診療 □訪問看 □訪問リハビリテーション □短期入	·護 .所療養介護 □	訪問歯科診療 □訪問薬剤 訪問歯科衛生指導 □訪問栄養	管理指導 ・全事投資	
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	. 闭 塚 ⊈ 刀 設 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		医療系サービス()
□特記すべき項目なし			,	,
(6) サービス提供時における医学的観点	(からの留意事項_(該当するものを選択するとともに	こ、具体的に記載)	
□血圧 ()	□摂食() □嚥下(,)
□移動())	□運動() □その他)
□特記すべき項目なし				
(7) 感染症の有無(有の場合は具体的に	記入して下さい。)		
□無 □有() □₹	5明		

災害時の対応の必要性について					
⇒有の場合	必要性の有無 (氏名)	有	無	個別避難計画策定の有無	有 策定中 無
災害時の連絡先 (家族以外/民生委員等)	(氏名) TEL. メール		FAX.	(本人との関係)	
備考					
権利擁護に関する対応の必要性に ⇒有の場合	こついて	必要性の有無	有	無	
備考					

■1日のスケジュール

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20	本人の生活リズム	②したいと思っていること(興味、関心)	家族実施	サービス実施	要援助と判断される場合に✔計画した場合に○(確認)
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19					
2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19					
- (深夜) — (早朝) — (午前) — (午前) — (午後) — (夜間) — (夜間) — (夜間) — (本後) — (夜間) —				! }	
4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19					
4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19					
5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19					
(早朝) (午前) (午後) (夜間) (7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19					
-(早朝)(午前)					
(午前) (午前) (午後) (午後) (存間) (存置) (存置) (存置) (存置) (存置) (存置)					
9 (午前) 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19					
(午前) — 11 12 13 14 15 16 17 18 19 19 19 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10					
11					
- 12 13 14 (午後) 15 16 17 18 19 同)					
13					
13					
(午後)					
午後) 15 16 17 18 (夜間)					
15 16 17 — 18 — 18 (夜間)					
17 — 18 					
17 — 18 					
— 18 — (_夜 19 間)					
(在 19 問)					
間					
間 20				•	
1					
21					
_ 22				 	
深 23					

○:排尿 ☆:入浴 ■:就寝